市の施設で働く職員を紹介

想いを届ける

Vol.9

防災展示ホール
主査　尾島 正市

今回は、防災展示ホールで働く尾島さんに
仕事に懸ける想いを聞きました。

〝体験することでわかりやすく学ぶことができる〟

防災展示ホールは、地震や火災などの災害を模擬体験することで、子どもから大人まで災害時の適切な対処方法を、わかりやすく学ぶことができる施設です。

私は施設内の災害体験コーナーで、来館される方の案内を担当しています。また、学校や地域のイベント、防災訓練の会場で、最大震度7までの地震を体験できる起震車を使用した防災指導も行っています。地震を身をもって体験してもらうことで、災害の怖さ、防災の大切さを伝えています。

〝現場の経験を大切に〟

私はここで勤務するまで、42年間消防署で勤務していました。来館される皆さんには、自分がこれまで消防隊や救急隊で得た現場の経験を交えながら案内するよう心掛けています。煙体験コーナーでは実際の火災現場での煙はどういうものか、防災映像シアターでは災害に対する普段からの心構えなどを上映前に説明するんです。私の説明に興味を持った子どもたちが、いろいろ質問してくれることが嬉しいですね。

〝防災の知識を次の世代に繋げてほしい〟

私が小さい頃には、消火器なんて見たことがなかったんです。学校にはあったんでしょうが使い方なんて先生から教わらなかった。また、自宅に電話もなかったので、消防車を呼ぶ方法すら知らなかったんです。

しかし、今の子どもたちは、災害を経験しなくても、体験することで災害時にどうすればいいかを学ぶことができます。今年6月に導入したVRコーナーでは、まるで火災現場に遭遇したかのような体験もできます。

災害被害を少しでも減らすためには、防災意識を全員で共有することが大切だと思います。小さい頃から防災について学ぶことができる今の子どもたちが、また次の世代に防災の知識や経験を繋げてほしいですね。

防災展示ホール

地震や火災などの災害について、実際に体験しながらわかりやすく学ぶことができるさまざまなコーナーがあります。

住　　所：大宮区天沼町1-893
開館時間：9時～16時30分
休 館 日：月曜日(祝・休日を除く)、年末年始
問 合 せ：TEL648-6511、FAX648-6530

消火体験コーナーでは、模擬の消火器で天ぷら油火災やストーブ火災の消火を体験できます。

地震体験コーナーでは、震度1～7の地震や東日本大震災など過去の地震を体験できます。

テレビ広報番組「のびのびシティ さいたま市」 出演：ボビー・オロゴンさん ほか
●放送日時／第1・3日曜日　10時45分～　テレビ埼玉　※第2・4日曜日は前の週の再放送
◆9月1日放送／“食品ロス”を考えよう！
◆9月15日放送／「り・とらいふ」スタート
※放送時間・内容は変更する場合があります。

インスタグラム
公式アカウント
@saitamacity_official